一 於増上寺 御法事料金百
五枚 御名代高中 大沼主水殿
御香奠之振舞 御名代高中
兼帯法之通
一 月光院様 御服忌様 子宮様方
法会料
達御浄院殿
右之通 御法事中一度御名代相勤
其香奠之世話事

御三家
紀伊宰相殿 尾張中将殿
右同断 水戸殿
刑部卿殿
第二御殿
右御法事中一度御名代相勤香奠
之世話事
御法事後ニ日数之事
右之通可被申渡

寶暦二壬申年六月十三日

宮内卿輔仁王殿

一来廿日於御上ゟ　仰付代官ゟ和

泉施物渡ス事例ニ通ス事

六月

十四日ゟ来ル十九日ゟ法華ニ

有德院様一周忌ニ付法華ニ

御ゟ法御ニ付ニ付ゟ教を三日教

中御入ニ付

寶暦二壬申年六月十四日

宮内卿輔仁王殿

一来ル廿日東叡山

有德院様　御忌日

法華ニ付ニ付ゟ

御ゟ小豆粥三度

ゟ地ニ秘

本人寛泉女　山吉寺代

横井豊物　安藤[illegible]

代　松平[illegible]

右之通被仰渡候ニ付

寶暦二壬申年六月十五日

大坂町奉行

一門法寺中末寺ハ海内、御寺

西尾隼人殿　久世丹後守殿

永井丹波守殿

以上

右之例有之事

寶暦二壬申年六月十五日

以上

一末寺ニ而ハ於婚礼者本寺

檀徒ニ相対法事

事中之人ニ見せ申ス儀

去年八通ニ而ハ法事

六月

宝暦二壬申年六月十五日

一 大南ノ府知事 町人

右ハ六月ハ法ニ背キ
ハ八月廿三日 御礼ニ出ム
法ノ如ク西ヲ以テ御仕置ニ

好生高白ハ一ノ上ニ
六月

宝暦二壬申年六月十二日

宮田少輔殿 月番
所司代事中 大南ノ府殿 刑部殿
一夜高値一夜代ハ事
勘定奉行殿

国立国会図書館　タイトル『憲教類典』　請求記号 卯-1
ガラス使用

一度代拝ニ参ル

松平越前守殿　大目付

小堀土佐守　田沼主殿頭　松平肥後守

右条々事

巨勢内匠

右生麦邪魔ニ参ル

松平右京大夫　大久保加賀守　山口左兵衛

堀田相模守　川路聖謨　岡部長常

一度ニ参ル

代拝ニ参ル

代拝ニ参ル

寅暦二壬申年六月十七日

宮田加賀守　目付

御徒目中

中村四郎兵衛　岩田平十郎

武田七寿治　四田玄寿

吉田元卓　前川平徒

堀田長祐　森元琳

河野松庵　多記安元

是ハ美濃　井上文兼殿
栗本瑞元　吉田元長
穀田助八　穀田助市
成瀬道庵
右様ニ致し候事
寶暦二壬申年六月廿日
宮田加兵衛
小林源兵衛　六月付

一明後廿日ハ東叡山教王護国寺ニ
而ハ
寶暦二壬申年六月十九日
宮田加兵衛　六月付
一邪法事ハ源次郎ハ廿二日ハ本丸
西丸ハ
六月

宝暦三癸酉年二月廿日
内閣 天英院様 法事中表向
西丸ハ及奥向ハ又ハ法事ハ
御免被遊ハ也仕ル事

宝暦三癸酉年二月廿日 信濃守殿 内閣
天英院様ハ法事中七回ハ表向
代ハ御法事も奥向ハ
御書面

上東ハ西丸ハ奥ハ
四ハ表ハ通ハ表ハ
法事七

宝暦三癸酉年二月廿日 信濃守殿 内閣
来ル廿日 天英院様ハ法事ハ
御免遊ハ之御ハ之廟
一 常憲院様ハ奥ハ
一 還御ハ

御揮毫

大和国添郡郡代但馬守殿ニ書翰
武蔵守殿ヶ
一右清水督取刑部少輔殿上屋敷中納言殿水
戸宰相殿紀伊宰相殿尾張中将殿ヶ
諸ヶ殿中ヶ為年寄中ヶ為諸ヶ
二月
出羽守殿ヶ書翰ヶ出ル大和
天英院様ヶ西ヶ為ヶ諸ヶ
御中ヶ諸ヶ為年寄中ヶ為諸ヶ
諸ヶ殿中ヶ為諸ヶ
宝暦三癸酉年二月廿二日信濃守殿ヶ
二月
二日　三日　四日
五日　六日　七日

右御書を以て[illegible]

寶暦三癸酉年二月廿三日　信濃坂　貫[illegible]

来る廿八日於御上意被[illegible]

[illegible]人[illegible]

二月

寶暦三癸酉年二月廿七日　信濃坂

明廿八日　天英院様御[illegible]

[illegible]　文典院様　有章院様　[illegible]

二天門前通御[illegible]

[illegible]　墨御[illegible]　御[illegible]

御[illegible]勅願門前通ハ[illegible]

乃後[illegible]ハ西[illegible]　御[illegible]ハ[illegible]

東[illegible]御[illegible]　[illegible]　墨御[illegible]

[illegible]

法主より教学日信法師を御使
一白振上野坂上寺 御寄進状
御成り付き 墨御付け 門紫東西
御寄進状 西方 御寄進状
文書より 寄文 白ん 法主
信濃守殿 御渡
たより書状 金文 教学校 立て
沼に

宝暦四甲戌年二月 日

当月 至八月 七回 東叡山
於法華所立 新しけ法事 侍
大和寺 御寄 御寄 一人
兄弟 中に 尤三回 法華 通り
一ヶ月 御法

二月

法華寺より 御法華 教学

中に組入申候事

寶暦四甲戌年二月三日 法隆寺坂 肩付

一 御法事中但寺内僧侶之事

一 御當日 大納言様御参詣之事

但御廟内参詣之事

一 御帰 三方様 御名代 尾張家参詣

法香奠に使者之事

一 日光 安中様 松平丹後守様

香奠法隆寺に使者名代之事

一 日光三家紀伊宮様 尾張宮様 相坂公

香奠法隆寺に献上代相立之事

一 日光 名代 但寺内参詣

中 大納言様 御例式に香奠上申

御坊に献上申一度参詣

事

一所中日光山ニ御宮ヲ拵ヘ
上使差遣シ被仰渡
一教ヲ設ケラレ事
右之通被仰渡之旨ヲ以
通ヲ被仰
二月
此度神社方ヲ拵ヒ法事ヲ記ス
新中ニ組入候新中ヲ除ク

寶暦七丁丑年十月十日
一来ル十一月十二日ニ八百年忌ニ
公儀ヨリ御使ヲ以ル清和源氏ヲ
百万石以上ノ方ヲ
右ノ通ヲ被仰渡
十月十九日
此度書付勧化ノ記ニ組入ル新中ヲ
除ク

寶暦十二壬午年五月吉日

杉平右衛門尉

覺

一当六月於御上寺役法事中番之面
武日之分内番人之儀仕御備拵官
頭義右衛武小縄拵御新番之事
用事

一役法事中番清水拵物新役法事ふ
及右出之事

五月

右之書付之通ニ可申渡

宝暦十三癸未年五月吉日

一於御上寺　御法事

六月

八日　初日
九日　中日
十日　結願日

宝暦十二壬午年六月願日

拾弐万石以上

所香奠献上之分

一　白銀拾枚

一　白銀拾枚

一　白銀拾枚

一　三枚

一　白銀拾枚

一　白銀拾枚

一　三枚

一　白銀拾枚

一　三枚

一　三枚

一　白銀拾枚

一　三枚

一　三枚

一　白銀拾枚

一　三

有德院様御四十三回忌法事之節
御名代被仰出候上ハ新たに一つ御会
寶暦十三年六月廿日
賞

一 当六月十一日ハ法事ニ付 御霊前
御名代ハ長藤孫兵衛
還御ハ被為遊ハ西之
事

一 孫兵衛儀ハ西之丸御大奥
御名代ハ平岡東井官ハ長藤又兵衛
御祐筆ハ名代御祐筆仕ル
著之還御ハ被為遊ハ
十三日十四日両日之内
御名代孫兵衛
五月

宝暦十二壬午年六月朔日

覺

一　高方石山上ヨリ西ノ御番奥敷上ノ使者
深帷子半袴ヲ着シ朝六時ヨリ夜五時迄ノ間
ノ方丈ニ一ツヽ敷ノ事

一　高方石山下之石垣上ヨリ西ノ使者深
帷子半袴ヲ着シ四時ヨリ九時ヨリ迄ノ間
ノ長城方丈ニ一ツヽ敷ノ事

一　此外ヨリ西ノ使者深帷子半袴ヲ着シ九時ヨリ
八時ヨリ迄ノ間ノ長城方丈ニ一ツヽ敷ノ
事

右ノ通ニ付　吉日ヲ撰ミ敷ノ上
使者ヲ遣シ来ル　右ノ
吉徳院様月回ノ忌日ヲ云ヒ
作ノ上ヲ以テ御附ヲ敷上ノ旨ヲ以テ

寶暦十三年六月二日

[illegible]

覽

一 僧尼[illegible]列[illegible]

一 国[illegible]四[illegible]代四[illegible]公[illegible]孫[illegible]

[illegible] 御目見[illegible]

一 [illegible]孫[illegible]勅願[illegible]

御目見[illegible]

一 京[illegible]人僧尼[illegible]列[illegible]

[illegible]

寶暦十三年六月

[illegible]列[illegible]

一 [illegible]人[illegible]

[illegible]寺 御[illegible]

御免[illegible]

一國持四品以上家ハ諸代四品以上ニ而
右之通下総守ニ當六月十二日堺与三郎
為ニ伺候仕ル旨ニ而ハ以文ヲ申
一ツ藩条ニ事
此方ハ金文按ニ上ニ付
宝暦十二午年六月
御列参ニ而

一御譜代衆
一井大名
一ハ家ニ罪被ニ申付ル
一奏者番
一諸方支配役人等
右之通下総守ニ為ニ申ル六月十二日堺
与三郎ニ被ニ申ル
一右御役ニ付ル小姓ニ運ル

一 [illegible]

寶暦十三年六月十一日

一 [illegible]

一 [illegible]寺

博信院様 御意座 [illegible]

[illegible]

但年[illegible]

寶暦十三年六月十日

一 [illegible]

[illegible]

六月

国立国会図書館　タイトル『憲教類典』 請求記号 卯-1
ガラス使用

宝暦十三癸未年二月十日

秋元但馬守殿

一今度 天英院様御法事ニ付本願寺

西ノ丸ニ参詣ニ付

御手ハ御人数御手ニ付

宝暦十三癸未年二月十日

秋元但馬守殿

一今度 天英院様御法事ニ付

御参詣ニ付ハ如仕来事

二月

此之書付ハ方々様ハ法事ニ付之ハ

オハ御入ニ付御手ニ付

明和二乙酉年二月二日

松平周防守殿

覺

當二月增上寺御霊御参詣

一 國持四品以上並御代替以上ニ而

衣冠ト雖モ當二月ある場合ハ一ツ家

家ハ御親族ニ而ハ不苦

可為孫家ハ事

明和二乙酉年二月二日

覺

一 供奉行列諸侯之儀

五万石以上並代替以上家ハ

陣ハ不苦 御目見之事

一 席ハ宿諸四品以上家ハ

御目見之

一 高家衆五人 供奉行列之儀

明和二乙酉年二月

一 [illegible]

一 中大名

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

右元[illegible]二月[illegible]

一 [illegible]

一 右何[illegible]

二月

明和二乙酉年二月

[illegible]

一 [illegible]二月[illegible]寺[illegible]

[illegible]合[illegible]

須成ハ皇室令成ハ勅掛ヶ成ニテ
世間事
一 臣法事中書請ハ和歌法事ハ
ハ及ヒ上ニテ以上
二月
昭和二十五年二月
行列ニ完
一 万石以上ニハ法官代人ニ法ヲ
ニテ
ニテ
法ハ書ハ金又授ケシ上ニ
時ハ書ハ金又授ケシ上ニ
明和二十五年二月十日
松平用法ヲ以テ
一 万石以上ニ西ハ香奠献上ニ依ル
年月毛律ニ弱ハ時ニ表ハ通ニ成ル
方式ハ

一　壹万五千五百円以上ニ付ハ廉
引目書籍ニ付四拾九円ニ付四割
ニ付ハ拾円ニ付お願ヒ申
一　時分ニ而ハ仮ニ廉引目書籍ニ
付拾八円ニ付四割ニ付ハ拾円ニ付
て申お願ヒ申

右ニ通三月朔日ニて教ヒ以上
時ハ書付ニ而ハ来ル方ヘ

右金弐拾五円五拾銭上
仰付ニ付附ニ教上ニ報ヒ申
昭和二丁酉年二月十日
杉山周治郎
覺
一　當月四日ハ法事ニ付
門家ハ法事ニ付ハ家族
供奉ニ而ハ

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

二月

昭和二十四年二月十日

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『憲教類典』　請求記号　卯-1

ガラス使用

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

以上

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

明治二[illegible]年二月十[illegible]日

阿部伊[illegible]

一 南月[illegible]日光山 [illegible]

[illegible]宮[illegible]

四月十[illegible]日

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『憲教類典』　請求記号 卯-1

ガラス使用

同十六日　年上申

同十七日　宮上申

明和二乙酉年二月十七日

松平右近将監殿

貴

一今度於日光山法事并御遷式

日之合番家合番仕法事中

日法事日中三ヶ日之間延引御掃除

手洗或ハ宿番或ハ縄掛ハ取ル成ル

御用ハ事

一御法事中普請ハ

不及申上ル

以上

二月

明和二乙酉年二月廿七日

於吉左近於豊坂殿

一二月

日光御法事

初日　四月七日

中日　同　十日

後日　同　十五日

明和二乙酉年二月廿日

於東国清水坂殿　御法事

一於增上寺　御法事

二月

廿二日　初日

廿七日　中日

廿八日　後日

国立国会図書館　タイトル『憲教類典』　請求記号　卯-1

ガラス使用

明和二乙酉年二月廿五日

一当月晦日堺之寺院　所司代

[illegible]

為異端　所司代[illegible]例月

所司代之面々[illegible]

[illegible]

但義西洋[illegible]　所司代

[illegible]

明和二乙酉年二月廿六日

[illegible]

一[illegible]　[illegible]山[illegible]　所司代

[illegible]之西之日[illegible]

四月

四月[illegible]年[illegible]

十七日　[illegible]

[illegible]

十九日　寄合法事

有馬之時分七時ヨリ法事ニ出ル

京都ニ於テ西京法師ヲ法服ヲ持来

世良ヲ七時又ハ八時ヲ待ツ

当日朝二三回前博ノ御留下ル

二月

有馬ヨリ京都ヲ発ス

明和二年二月廿九日

一明治ノ時ニ寺ヲ

廃章沈杯　卯年詰ロ

俗称五時京張来ル西ヨリ

先人ノ教訓ニ

卯先人

但其他ノ件

明和二年五月廿五日

打毛内閣ノ成立

一二月晦日

堺上書　所司代ノ

所司代ノ役

徳田孫右衛門

右ノ通ニ付お知

明和二年四月廿五日

打毛内閣ノ成立

一所信事お承ハ之ニ付ハ如何仕ル事有

彩日月次ノ礼ニ付何ニ

ハ之事

二月

明和二年五月廿五日

阿部伊豫守殿
一来十七日紀尾山　御宮ヘ御参詣
御名代
御右筆
御目付
御小姓
御加
六角様
右之通ニ付御名代ハ御

[illegible]

[illegible]

[illegible]

昭和二十五年二月十三日

松平右近将監殿

一、[illegible] 某儀ニ付ハ役人[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

二月十三日

[illegible]

明和二十五年九月十九日

阿部伊豫守殿

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『憲教類典』　請求記号　卯-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『憲教類典』請求記号 卯-1
がラス使用

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一於東獻山　所法事中前之通
六月
十七日　初夜
十八日　中夜
十九日　後夜

昭和四丁亥年五月廿日
於平安京大教院

覽

一當六月於東獻山所法事中前之通
式日之分内者尽可令修行
須或者尽或者縮小
用事

一所法事中善信物紙法事
令取出之事
以上

五月

明和四丁亥年五月廿三日
阿部伊豫守殿
一 於增上寺 御法事
六月
八日
九日
中ノ

十日 弾正
明和四丁亥年五月廿三日
阿部伊豫守殿
覺
一 當六月於増上寺中前之通成ノ之分
四箇合ニ付ノ勿論御扶官ノ儀
至ニ於ハ御ノ之用事

国立国会図書館　タイトル『憲教類典』 請求記号 卯-1
ガラス使用

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

昭和四十六年[illegible]月[illegible]日

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『憲教類典』　請求記号 卯-1

ガラス使用

以書面申入候
博信院様七回忌に付
御かゝ様御附き新しく御入り
明和四丁亥年五月
一当六月十五日法事お済み御墓
参詣申上候
長谷部新兵衛

[illegible]
[illegible]
[illegible]

明和四丁亥年六月

一　[illegible]

一　[illegible]

一　[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

明和四丁亥年六月[illegible]

国立国会図書館　タイトル『憲教類典』　請求記号　卯-1
ガラス使用

[illegible]

所看奠[illegible]

一 白米十枚 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

深帳ヲ長清ニ朝ニ時文様相違ニ
付本城ヘ帰シ事
一
去乃時ヨリ三ヶ所ニ西ヘ使者ヲ遣
帳ヲ事清ニ四時ヨリ九時トシ四方陣
揚ヲ東ヲ清雲ニ南ヲ流前ニ西ヲ城
本城ヘ帰ル和泉事
一
長ヲ西ヘ使者ヲ遣帳ヲ事清ニ九
時ヨリ四方陣揚ヲ東ヲ清雲流

前ニ長清ヲ本城ヘ帰ル
右ニ長清ヲ本城ヘ帰ル
時ヨリ清雲ヲ
右ニ清雲ヲ
右ニ清雲ヲ
作ル
作ル
作ル

明和四丁亥年六月朔日

貴

一年月日　所法可為所　供奉所
所奉請之事請奉之事
一諸家供奉所之事
布施之事結界事世尊之前
事禮之事請佛之事禮之
之器所法事請奉之日世
尊世尊之四辺各事授事

所奉請之事
以上
年月

明和四丁亥年二月三日
何部伊藤左衛門
貴

一供奉所列請事

一國郡等の上に諸代官等を
置つかさ　所目見し支
一たし同姓四郎左衛門　勅額いしおら
所目見し事
一高家衆本人供番以外
以上

明和四亥年六月三日

一行列の事
一諸藩代官　一中大名
一高家高禄諸家　孫新諸
一所司代者
一諸大名　一諸大名支侯
大名の冠下襲　右刀帯之　黄六月十日増上
寺へ参詣の事
一右御供に右大名の者連下

国立国会図書館　タイトル『憲教類典』　請求記号　卯-1
ガラス使用

昭和四丁亥年六月三日

一 御列之事

万石以上諸侯書院御使者人之儀式事

一 国持四家以上諸侯代累世之面々

六月朔日 御参詣

一 六月廿三日 増上寺へ御参詣

[illegible]

五月

昭和四丁亥年六月五日

一 来ル十二日 増上寺 御参詣之儀

[illegible]

還御之儀 [illegible]

[illegible]

御名代之面々 [illegible]

[illegible]

[illegible]

但表向お[illegible]

[illegible]

六月

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

明和四丁亥年六月八日

[illegible]

一当月

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『憲教類典』　請求記号　卯-1

ガラス使用

勅上ハ

一 右之分兵部省ヨリ之ヲ及勅上奏
ハ法事ヲ添ハ精進明ラカニ有ル者
上ハ
右之通ヲ以テ勅ハ
六月

明治四丁卯年六月八日

一 御列之覽
万石以上諸侯人之諸事
平ヲ以テ
御年御列侯方ヲ以テ
國持四家以上諸代家以上諸家
法度ヲ以テ
仰付ラル

一 右之官法四家以上諸家勅額ヲ
民間之事

高家高木人供奉仕列ニ加ル

一以上

明和四丁亥年六月八日

一當月廿日東叡山御参詣

一同廿四日以上御清代四人

右之通ト雖モ当月廿日東叡山ハ二ツ橋家

御屋敷ニ而ニ天ル不ヲ多て以

下原本欠ヶ蓋シ豫参ノ三字ナラン

明和四丁亥年六月廿日

一以清代四人

一中大名

一居ル百諸軍ニ百諸軍

一諸大夫ハ役人年

右之通ト雖モ当月廿日

東叡山ニ而ハ

右御供仕ル者ハ

国立国会図書館　タイトル『憲教類典』　請求記号　卯-1
ガラス使用

以上

六月

明和四丁亥年六月八日

河内国伊勢守殿

一六月十日　十二日　増上寺参詣ちゅう

諸役役

前田伊豆守

右之通ち被仰渡一ツ宮御社参御供

用意可仕

但御和所ちゅう

御昊前陽上と浅草

之清水参詣ちゅう仮殿ちゅう向

増上寺清水ちゅう御ちゅう

増上寺ちゅう御社　三重　一光照ちゅう御社　二重

但一重ツ三段ニ仕ル

仕一重ツ三段ニ仕ル

右之内生之内分ハ種一重ニ付右
夫ニ而ニ引ハ事
一被仰渡ハ儀右之ニ而ハ
つさる
十二日
陸奥国役
由良播磨守
長澤左衛門

右之通ニ付ハ
元日ハ
一御霊前ハ御年始ニ
ハ伺ハ
御年始ハ
六月十日
杉平右衛門
吉田隼河守

前田伊勢守
酒井雅楽頭
冨田能登守
小堀河内守
伊達左近将監
永井筑前守
水谷出羽守

十一月十日

伊東山城守
松平右京亮
冨田能登守
伊達左近将監
小堀河内守
中条大和守
前田伊豫守

十一月十二日

右請書ノ通

京都
中京区
[illegible]

[illegible]

六月

威德院

明和四丁亥年六月十日

[illegible]

一當用寺　東麓山　卯年請書ノ所
登所ニ振寄帳
大納言様　卯ノ代ニ
ニ通ス切ハ自ハ徒所平ノ法ノ様ニ
[illegible]

但右ノ通ノ請書ニ
[illegible]　卯ノ代ノ
六月

此度書付を以て為ん方
者傳院様御面目を失ひ
之御咎を以て此方
立ち帰り新申に組入仕候申て去候

明和四丁亥年六月十日
右御伊勢守知義

一明和十壬申年
博信院様　御長子に為御相
立時、右勝家御引渡
御先、家城に様に
但其節迄仕

明和四丁亥年六月十日
右御伊勢守知義

一御法事お願ひ申上候事　御かたん
おかはしをもつて申聞こゝろ
六月
昭和四丁亥年六月十三日
松平右京亮殿
一六月十九日廿日
日光山御祭礼
堀川主殿頭
中条大和守
右京亮殿
世話人
但西之俣辰之助殿
高木勇
一日光御神輪三重
但一重ニ付三度引ル事

右之通被仰渡候
一被相撤候事
つき事
日光御門跡御事
六月十四日
六月廿日
右之通被仰渡候
和元年迄ニ
用ル
御使番之役
由良播磨守
長澤左衛門
前之通被仰渡候
被相撤候事
長谷川伊勢守
松平美濃守
本田隆河守
永井肥後守
水谷出羽守

薩田伊勢守
高木藤左衛門
酒井對馬守

同廿日

松平若狭守
藤田伊豆守
酒井對馬守

伊東山城守
松平志摩守
高木遠江守
冨田能登守

寺田彦河守
高木藤左衛門
冨田能登守

伊力地河内守

明和四丁亥年六月十四日　松平右京亮殿

一六月廿日　東叡山
御参詣ニ付御乃ニ
分ケ　御供ニ
右通ニ付ニ和ル

伊奥前

役高田土佐守

天明八戊申年八月十六日

一於東獻山　御法事

九月四日御法事中ニ付六日御報

天明八戊申年八月

於平伊豆守坂

一當九月於東獻山ハ法事中前ニ通

式ハ五合内号令ニ付如例携官員頂戴い

たし候ニ付御法事中無之

八月

天明八戊申年八月廿三日

於平伊豆守坂ハ

一當九月東獻山

御系譜ニ日藤系ニ書付　[illegible]

[illegible]

御目見ニ決定　[illegible]

行列ニ事　[illegible]

[illegible]

天明八申年八月廿日　[illegible]

松平伊豆守殿ニ渡

一九月七日ニ華宮様物ニ役文云ふ[illegible]

ニ面書ニ

[illegible]

天明八申年八月廿六日

松平伊豆守殿ニ渡

一御番奥勤上

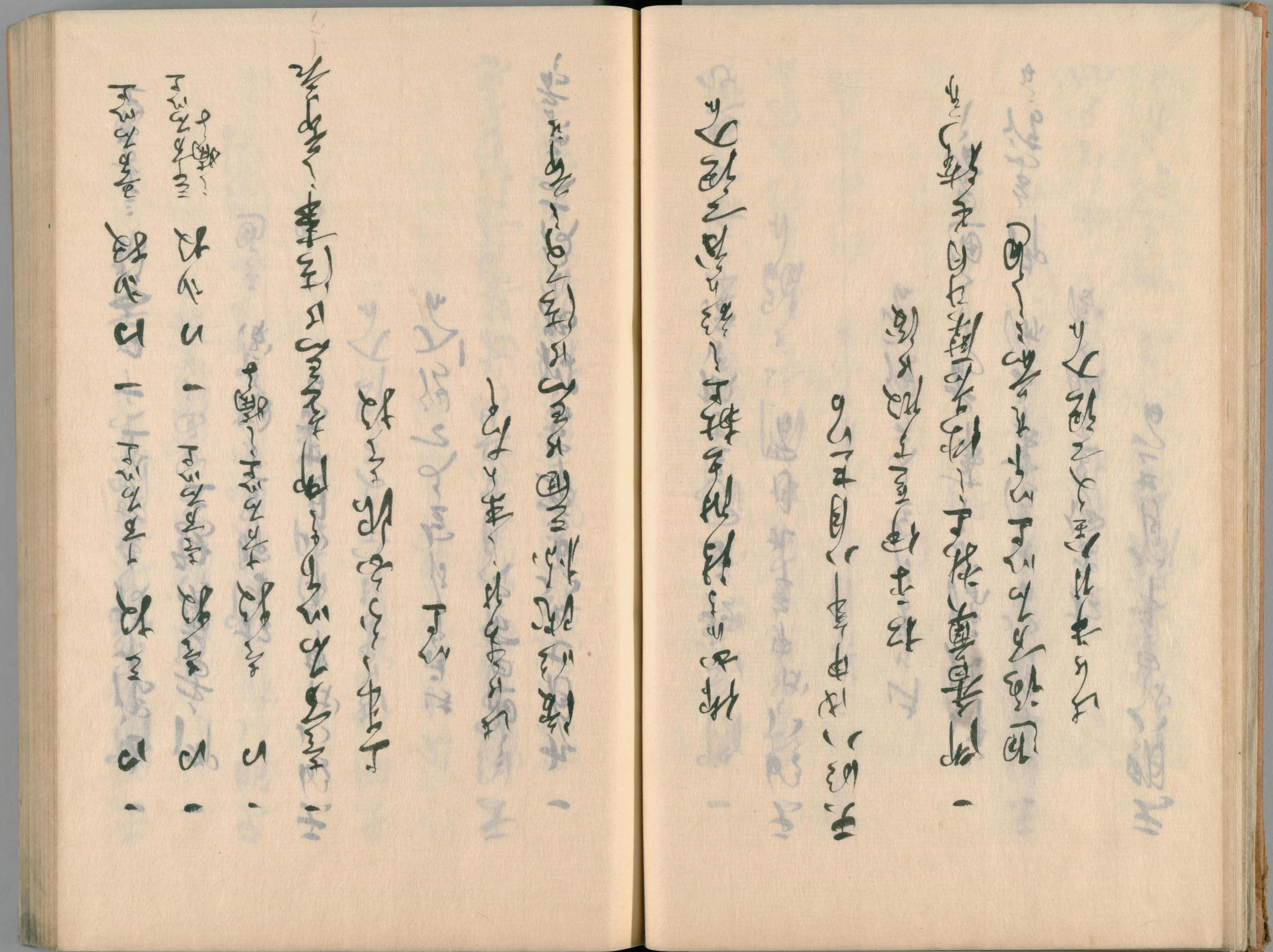
一名張十枚　[illegible]

国立国会図書館　タイトル『憲教類典』　請求記号　卯-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『憲教類典』　請求記号　卯-1

がうス使用



天明八戊申年八月廿六日

松平伊豆守殿

一来月朔日法事ニ付御家来

御名代ニ遣ス事ニ而御通路ニ

付書付差文ヲ以御伺

天明八戊申年九月四日

松平伊豆守殿

一御法事ニ付御家来十人ニ

付書付ヲ以御伺

九月

天明八戊申年九月七日

牧野備後守殿

一明日東叡山

後醍醐院御宇 御系譜
[illegible]
[illegible]
但節刀[illegible]

寛政三辛亥年四月廿八日

一来月

孝恭院様 御法事[illegible]

一[illegible]

常寓院様 御系譜[illegible]

[illegible]

院[illegible]

[illegible]

寛政三辛亥年二月廿日

[illegible]

[illegible]

一十二月於東獻山御法事中前之通
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一御法事中無[illegible]御法事[illegible]
[illegible]止い事

寛政三辛亥年二月三日
於平和泉寺御法事日割

一於東獻山　法事日割

二月
廿日　初日
廿一日　中日
廿二日　結願日

寛政三辛亥年二月十日
於平和泉寺御法事

一当月東獻山
春巷院様　御参詣

五摂四家以上家格清花四家以上之輩
家之冠婚葬祭諸月日者東山殿一の
子孫家に但親族屋敷之輩に父兄
分中子孫家に事

寛政之辛亥年二月吉

行列家之輩

一 清花代家　中大石

右之家格朝臣　寿長丸

一 清花家之輩に限人数
右冠婚葬祭諸月日者
献山殿一の子孫家に事

一 右何家供之者小姓之輩
寛政之辛亥年二月十日
覺

一 供奉行列清花家
国持四家以上清花四家以上子孫家

国立国会図書館　タイトル『憲教類典』　請求記号　卯-1
ガラス使用

所司代に於ては
右之書付四月
朔日見る事
高家衆寺人
作事方に於て
見る事

二月

寛政三辛亥年二月十日

一當月

奉行所御掛十三四郎
右御法事中の用
向に接触相成
間敷旨
御城代より菓子一箱
に付き書付
右の通庭方
に於て
見る事
に付き
精進
差上ル

国立国会図書館　タイトル『憲教類典』　請求記号　卯-1
ガラス使用

[illegible]

寛政三辛亥年二月十日

[illegible]

一百石以上[illegible]

[illegible]

寛政三辛亥年二月十日

松平和泉守殿

覺

一当月廿四日以使者[illegible]

[illegible]

[illegible]

一[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

国立国会図書館　タイトル『憲教類典』　請求記号　卯-1

ガラス使用

寛政三辛亥年二月十三日

晃元

一去方石以上之面々御番兵衛
屋敷ヶ月毎ニ御番ニ相成ル時ハ文殊堂
ニ居相成ル切坊ハ一ツ宿ル可
一去方石以下三ツ石以上之面々使者屋
ヶ月ニ壱度ニ相成ル四時ニ九時ニ成ル
文殊堂ニ集ル方遠雲沈前迄ニ
帰ル切坊ハ一ツ宿ル事

此分ル面々使者屋ヶ月ニ壱度ニ九時
ニ成ル四文殊堂ニ集ル方遠雲
沈前迄ニ居相成ル切坊ハ一ツ宿ル
右之通二月廿日ニ申ス
此ヶ月ニ成ル右之通ニ成ル
春暮院様十三回忌ニ付事ニ
御用ニ付御番ニ成ル
入ル

寛政三辛亥年二月十三日

御番奥軍上ゟ覚

一白銀十枚　　六百万石以上

同五枚　　三百万石以上

同三枚　　十万石以上

同四枚　　五万石以上

同三枚　　一万石以上

同四枚　　三百万石以上嫡子

同三枚　　十万石以上嫡子

寛政三辛亥年七月十五日

戸田采女正殿ゟ酒

賞

一今度於東叡山

心願院様二十一回忌法事前

三方石以下御手高ゟ高ゟ

五人扶持ゟ白銀三枚

定

之通或ハ立合ハ田畑ハ
拂ハ石垣或ハ竜吐水ハ
可為無用ハ事
所詮事中書ハ以和解ハ
不及訴訟事

以上

此書付ハ方ニ拂ハ法度之
ハ新参ハ法度ハ立
ハ

寛政三辛亥年七月廿七日

戸田采女正殿

覺

一今度於東蝦山
心願ハ拂ハ中書ハ
及条ハ拂ハ又ハ法
度ハ拂ハ所書ハ
ハ上

此書付ハ方ニ拂ハ法度ハ立

井ハ法入法親王ニ[illegible]

寛政三辛亥年七月廿七日

一於東獻山ニ法事

八月

十六日　初日

十七日　中日

十八日　結願

法ニ書付ニ方ニ拵ニ[illegible]

新中ハ調入法親王[illegible]

寛政三辛亥年七月廿七日

一於東獻山　戸田采女正殿

心願院様二十一回ニ当ル日

酒湯

[illegible]

法[illegible]

国立国会図書館　タイトル『憲教類典』　請求記号　卯-1

ガラス使用

卯
115
1

此度者

右ハ法事中一度ハ 即機嫌ニ

市ヶ谷 堀ハ

右之通ニ相違ハ

ハ書ハ方ニ相違之

ル部中ハ組入時部中ニ相違ハ

国立国会図書館　タイトル『憲教類典』　請求記号 卯-1
ガラス使用

卯
合66
1

国立国会図書館　タイトル『憲教類典』 請求記号 卯-1

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『憲教類典』 請求記号 卯-1

ガラス使用